

は じ め に



子どもの誕生は、親にとっても社会にとっても大きな喜びであり、子どもは、次世代の明るい未来を切り開く希望であり、宝物です。したがって、社会全体ですべての子どもの健やかな成長を支える使命があります。

次世代を担う子どもたちが、家庭の愛情を受け、地域社会の見守りや支え合いにより、幸せな成長を遂げ、自立した責任感のある社会人に成長していくことが、市民全体の願いであり、取り組むべき重要な課題であります。

本市は、平成17年度から「安城市次世代育成支援行動計画（前期計画・後期計画）」を策定し、実施してきました。この10年間で、「子どもを育てる喜びを家庭・地域・社会とともにはぐくむまち」の実現に努め、子育てしやすいまちづくりに心掛けてまいりました。

その結果、多くの分野に渡る取り組みを実現しました。主な取り組み内容としては、保育園における待機児童ゼロの継続、延長保育を始めとする様々なサービスの充実、病児・病後児保育事業の実施、全小学校区の公立児童クラブの設置、子育て支援総合拠点施設（あんぱ〜く）の整備、子ども医療費助成の対象年齢拡大、地域の皆様のご協力によるスクールガードや放課後子ども教室の開始などです。

これらの取り組みが実現される中、核家族世帯やひとり親世帯の増加、地域住民とのつながりの希薄化など、子ども、子育てを取り巻く環境は大きく変化しました。こうした現状を踏まえ、「幸せと未来をつなぐ 子育てのまち・安城」を基本理念に掲げ「安城市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。この計画は、子育てを通して市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを目指しています。そして、子どもの最善の利益を保障し、子育てを通して親も地域住民も成長でき、地域がつながる子育て支援の推進に努めてまいります。

今後も、市民が主役の市政運営に心がけ、子どもや親を取り巻く環境の変化に対応した子育て支援を推進します。さらに、市民の皆様との協働により、いつまでも住み続けたいくなるまち、幸せを実感できるまちづくりに尽力してまいります。皆様のさらなる市政運営に対するご理解、ご支援をお願い申し上げます。

最後に、計画策定にあたり多大なご協力を賜りました子ども・子育て会議の委員の皆様並びに貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様に、心よりお礼申し上げます。

平成27年3月

安城市長

神谷学

